



戦略

これで攻める

M&A(合併・買収)コンサルティング会社、スターシップホールディングス(金沢市)が北陸での業界再編や事業継承の裏方として存在感を増してきた。東日本大震災によって、M&A仲介の世界でも企業のリスク評価の尺度が見直される可能性がある。2006年設立の同社を率いる畠嘉伸最高経営責任者(CEO)の手腕が問われる局面を迎える。

「東北地方の主要取引が未熟だが成長性のある門などに投資する。将来

M&A(合併・買収)降、M&Aを検討している顧客からこんな問い合わせが増えている。

同社が抱える北陸企業のM&Aニーズのデータベースは売りが約500件、買いは約700件。

経営者の方針やM&Aに

投じる予算などから、実現可能性のある組み合わせを探っている。

2月には同社が300

万円を拠出して「舟舟

(はこぶね)基金」を組成。業種を問わず、組織に積み立てて、投資に回していく。

中小企業や、大企業から

東日本大震災の発生以

スターシップHD



約1200件のM&A候補案件を抱える
スターシップHDの畠嘉伸CEO

M&A仲介、提案力磨く

（メモ）会計事務所を中核とする畠経営グループ(金沢市)のM&Aコンサルティング会社として2006年に発足。畠嘉伸CEOは同グループ代表の畠善昭氏の長男で、中小企業のM&A仲介を手がける日本M&Aセンター勤務を経て04年に同グループ入りしている。2社への投資を検討しているという。

（メモ）会計事務所を中核とする畠経営グループ(金沢市)のM&Aコンサルティング会社として2006年に発足。畠嘉伸CEOは同グループ代表の畠善昭氏の長男で、中小企業のM&A仲介を手がける日本M&Aセンター勤務を経て04年に同グループ入りしている。2社への投資を検討しているという。

（メモ）会計事務所を中核とする畠経営グループ(金沢市)のM&Aコンサルティング会社として2006年に発足。畠嘉伸CEOは同グループ代表の畠善昭氏の長男で、中小企業のM&A仲介を手がける日本M&Aセンター勤務を経て04年に同グループ入りしている。2社への投資を検討しているという。

（メモ）会計事務所を中核とする畠経営グループ(金沢市)のM&Aコンサルティング会社として2006年に発足。畠嘉伸CEOは同グループ代表の畠善昭氏の長男で、中小企業のM&A仲介を手がける日本M&Aセンター勤務を経て04年に同グループ入りしている。2社への投資を検討しているという。

北
陸

福井金
井沢山
000
777
766
611
243
233
222
111
334
434
916
013

（メモ）会計事務所を中核とする畠経営グループ(金沢市)のM&Aコンサルティング会社として2006年に発足。畠嘉伸CEOは同グループ代表の畠善昭氏の長男で、中小企業のM&A仲介を手がける日本M&Aセンター勤務を経て04年に同グループ入りしている。2社への投資を検討しているという。

（メモ）会計事務所を中核とする畠経営グループ(金沢市)のM&Aコンサルティング会社として2006年に発足。畠嘉伸CEOは同グループ代表の畠善昭氏の長男で、中小企業のM&A仲介を手がける日本M&Aセンター勤務を経て04年に同グループ入りしている。2社への投資を検討しているという。